



イベント掲載申し込み  
随時受け付け中!

KANICITY X 365days  
イベントカレンダー



可児市ふるさと広報大使  
塚本明里さん

可児 イベント 365 検索

市のイベントに限らず、民間事業者や各団体が主催するイベントも掲載しています。

## 図書館だより

図書館本館 (広見) ☎5120  
帷子分館 ☎8530  
桜ヶ丘分館 ☎3473

開館時間  
本館 火～金 午前10時～午後7時  
土日祝 午前10時～午後5時  
帷子・桜ヶ丘分館 午前9時～午後5時

休館日 毎週月曜日、28日(金)

### 展示のご案内 (本館)

アメリカのことを知る本展  
11月8日(火)はアメリカ合衆国大統領選挙投票日です。アメリカを知るためのさまざまなジャンルの本を紹介いたします。  
期間 10月14日(金)～27日(木)

### 文学散歩

紫式部ゆかりの地である石山寺などを訪れます。  
期日 10月18日(火)  
時間 午前8時～午後6時30分  
集合場所 広見公民館ゆとりピア駐車場  
参加費 7,900円

定員 40人(先着順)  
申込・問合せ先 可児市読書サークル協議会の水田さん ☎0671

### 大人向けお話し会 (ストーリーテリング)

本を使わずにお話を語ります。自由に想像して楽しむことができます。  
期日 10月13日(木)  
時間 午後2時～3時30分(受け付けは午後1時30分～)  
場所 図書館本館  
語り手 しずくの会  
対象者 10歳以上  
定員 30人(先着順)

### かにっ子タイム (ストーリーテリング)

日時 10月29日(土) 午後2時～  
場所 図書館本館  
語り手 おはなしの泉

### リユース本事業のご案内

図書館が除籍した本を、リユース本として市民の皆さんへ無料でお譲りします。  
期日 10月29日(土)、30日(日)  
時間 午前10時15分～午後4時  
場所 図書館本館  
※1人10冊までお持ち帰りできます。

## 広報番組のお知らせ

### ケーブルテレビ可児で

### いきいきマイタウン

10/1(土)～7(金)  
ようこそ!市長室へ

外国人市民が多く暮らす市の現状と多文化共生について、市長が話します。

10/8(土)～14(金)  
うるおいライブ

10/15(土)～21(金)  
平成27年度決算報告

10/22(土)～28(金)  
簡単!山ごはんレシピ  
1・2・3・4で健康づくり

10/29(土)～11/4(金)  
好きなのはカニダー

放送時刻  
月～金曜日 7:00・12:00・19:00・22:00  
土・日曜日 12:00・19:00・22:00

### FMららで

### 可児市役所からこんにちは

10/6(木) 11:20～  
ようこそ!市長室へ

10/13(木) 11:20～  
可児市ふるさと広報大使塚本明里の「あかりい話」

10/20(木) 11:20～  
ぐるっと可児グルメ

10/27(木) 11:20～  
可児市ふるさと広報大使塚本明里の「あかりい話」

おはよう可児市役所 月～金曜日 8:00～

発見!可児の魅力 毎週土曜日 10:00～

## もう一度確認を!災害時の情報収集

### すぐメールかに

あらかじめ登録した携帯電話などのメールアドレスに、災害や気象に関する情報を配信します。そのほか、暮らしに役立つ市政情報も配信しています。

登録方法はコチラ



### 「防災無線」電話で確認サービス

専用電話番号 ☎0574(6)1548

防災無線で放送された内容を放送後に電話で確認することができます。

※通話料金が必要です。  
※防災無線放送後、24時間経過すると消去されます。

## 多文化共生都市・可児市の進化



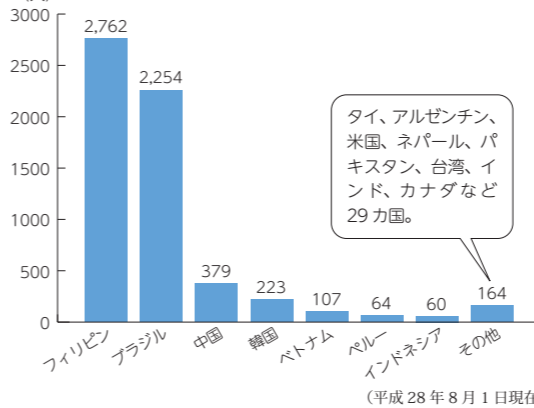
# 市長室へようこそ!



一昨年のこのコーナーで、多文化共生のお話しをしました(平成26年7月1日号)。その後も本市の外国籍市民の様子は変化してきています。

- ① 国籍で言えば、フィリピンの方が増加する一方で、さまざまな国籍の方も増えてきています。
- ② 居住する地域は、今渡地区が突出して増加する一方で、市内全域に広がっています。
- ③ 戸建て住宅を購入され、永住希望の方も増えていきます。
- ④ 子どもの数もどんどん増え、高校進学率も伸びています。市内の外国籍の小中学校児童生徒数は、岐阜県全体の20%以上です。

外国籍市民の人数 (国籍別上位)



で、本格的な多文化共生社会へと移り変わってきているようです。可児市の対応も、初期の相談窓口設置から、さまざまな共生施策を進めてきています。

子どもたちに、学校で必要な生活指導や日本語指導をする「ばら教室KANAI」は、平成27年度までに567人が修了しました。多文化共生センターフレビアでは、可児市国際交流協会を中心に、日本語指導や就学・進学支援などを行っています。高校進学を支援する「さつき教室」では、勉強だけでなく日本での将来を描くことができるように、地域の人や仕事のことなどを学習する活動もしています。

15年以上日本で暮らしているダニロ・ザノリニさんは、経営する今渡のジムで、6月から国籍を問わない子ども向けのキックボクシング無料教室を始められました。「最初は、お金を貯めてブラジルに帰ることだけを考え、言葉も含め、日本になじまなかった。これではダメだと日本語を独学で勉強し、空手道場に通うなどしたことで、日本人の友達もできました。子どもたちも、ジムに来れば、言葉は通じなくてもスポーツを通して分かり合え、新しい友達もできる。自分がそうしてきたように、子どもたちも目標を持ち、それをかなえる強い心を持つてほしい」と自身の体験から語ってくれました。

可児市長 言の成神

10月30日(日)には、多文化共生フェスティバルが、フレビアで開催されます。各国のおいしいものやダンスなどを楽しんでみませんか。



### ダニロ・ザノリニさん

ブラジルサンパウロから1999年に初来日。市内在住で、現在可児市や愛知県でキックボクシングのジムを運営。

ISKA世界スーパーウェルター級王者  
HEATキックルールミドル級王者  
RISEウェルター級王者